

2学期を充実したものに

2学期のスタートを切るに当たり、久しぶりに生徒の元気な姿を見ることができ大変うれしく思います。生徒達は、夏休み中大きな事故もなく、元気に過ごすことができていたようで、保護者の皆さんにおかれましては、課業日とまた違ったお子さんの見守りとなり、気苦労も多かったのではないかと思います。夏休み中のお子さんの見守り、大変お世話になりました。おかげさまで、生徒達も夏休みだからこそできることにチャレンジしたり、何かに打ち込んだりと貴重な体験をすることができたのではないのでしょうか。

さて、2学期は年間で一番長い学期です。体育大会や文化祭などの行事もたくさんあります。これらをやり遂げるためには、しっかりと「計画性」と「熱意」が必要です。どの取り組みも困難を乗り越えた分、やり遂げた後の達成感は計り知れません。生徒達には、3年生を中心に、中学校生活のよい思い出となるような取り組みにしてほしいと思います。

2学期も引き続き、学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「愛・あいさつ運動」お世話になりました

先日まで実施しました「愛・あいさつ運動」では、保護者の皆様のご協力ありがとうございました。おかげ様で生徒達も、2学期のスタートを気持ちよく切ることができました。本校の生徒は、心の優しい生徒ばかりですので、今後どんどん気持ちのよい挨拶ができるようになると期待しています。保護者の皆さんも、ご家庭や地域でのご指導よろしくお願いいたします。



9月10日は、体育大会です



2学期に入り、いよいよ体育大会の準備が本格化してきました。左の写真は、実行委員会の様子です。どのようにしたら今年の体育大会が盛り上がるか話し

合いを進めています。

また、下の写真は、結団式（8/29）の様子です。団長を始め、3年生の大きな声での自己紹介があり、みんなで団結して優勝を目指して頑張ろうと誓いを立てました。現在、紅団は笠団長、青団は高松団長のもと、暑い中応援演舞や七中伝統のソーラン節の練習等に取り組んでいます。

本番の生徒達の活躍に、どうぞご期待ください。



中体連陸上への取り組み

今、本校では勉強、部活動、社会体育活動、学校行事の準備など忙しい中にもかかわらず、自分を高める機会に果敢にチャレンジするため、中体連陸上の練習へ参加している生徒達がいます。

この取り組みは夏休みから始めており、関係生徒達は、真夏の炎天下の中、コツコツ練習に取り組んできました。中には、午前中に部活動の後に午後の陸上練習に参加している生徒もいました。このような姿に、日本人が昔から大切にしている「文武両道の精神」を見る思いです。

本番の9月15日には、練習の成果をしっかりと発揮して、有終の美を飾ってほしいと思います。

山本隼輔くん「ロボット全国大会」出場です

本校1年生の山本隼輔くんが、九州の代表としてロボット全国大会への出場を果たしました。普段のロボットクラブでの努力が実を結んでの快挙です。

七中生は、科学の分野でも活躍しています。